

「ウィズコロナ、ポストコロナの自治体経営の課題と対応策に関する意見交換会」を開催しました！

毎年、弊社自治体経営改革室では、自治体においてその実務に携わる職員の皆様と自治体経営の在り方を議論し、ナレッジやノウハウを相互共有いただく、意見交換会を毎年開催しております。この度、人口減少や超高齢化社会の到来等への対応や、ウィズコロナ、ポストコロナを見据えた自治体の課題や対応策等をテーマに、第9回の意見交換会を開催いたしました。

開催日時 2021年9月22日（水）18：30～20：30

開催方法 zoomによるオンライン形式

参加自治体 12市区 / 28名
（東京都4区市、神奈川県1市、愛知県6市、愛媛県1市）

プログラム 弊社自治体経営改革室長大塚による、
「令和2年度自治体経営改革に関する実態調査」
に基づく講演（音声付き講演資料の事前送付）

意見交換ワークショップ 45分×2セッション

< 意見交換ワークショップのテーマ >

総合計画の策定に係る課題

SDGsへの取り組み、策定プロセスへの市民参加（コロナ禍の影響と対応を含む）、関連計画（まち・ひと・しごと総合戦略、国土強靱化地域計画など）との関係 等

総合計画の進行管理に係る課題

市民等との協働による計画推進、成果の目標値の設定、実績評価と改善の仕組み（行政評価の活用、EBPMへの取組を含む） 等

新たな社会潮流への対応等に係る課題

ICT・ビッグデータの政策への活用の可能性、行政手続きのオンライン化の可能性（コロナ禍の影響と対応を含む）、AI、RPAなど新しい技術の活用による事務処理の効率化、新型コロナ対応 等

総合計画推進に向けた体制等に係る課題

民間連携、企画部門の役割と庁内連携、公共施設の再編 等

当日は上記のテーマごとに参加者を振り分けて意見交換を行いました。

< 当日の議論の流れ >

< 参加者（一部） >

